

大阪ごみを考える通信

NPO 法人 大阪ごみを考える会

<http://osaka-gomi.sakura.ne.jp/>

【連絡先】吹田市江坂町 4-23-7-309 水川方

TEL/FAX (06) 6338-3908

【郵便口座】00960-9-251431

2019年度 NO. 5 2020.1.31

目 次

1. 大阪万博・IR 予定地の夢洲へのアクセス「南港通り」に起こっている問題

夢洲は大阪万博・IR 予定地になっています。平川さんの住む住之江区北加賀屋には、交通事故が多発する魔の交差点と呼ばれる交差点があります。大阪南港にはフェリーターミナルや物流センター、トラックターミナルがあり、市内の生活道路を大型のトレーラーが日常的に走っています。騒音や事故など、生活を脅かす、この問題を解説します。

2. コラム アイヌ語の不思議 21 物部と木幣（イナウ）と



高知県香美市に物部川があります。家のここに神様がいて、木幣（イナウ）を捧げて拝んでいる。これはアイヌ信仰とよく似ています。物部川には「たいへん静かな川」という意味があるのですが、河原に降りると実感できました。

3. 世界かんがい遺産 長瀬川、玉串川について

大阪府内を流れる河川のうち、今回は長瀬川、玉串川を紹介する。世界かんがい遺産とは建設から100年以上経過し、歴史的・技術的・社会的価値のあるかんがい施設を登録・表彰したもの。玉串川の川沿いは周辺の住民の方によりソメイヨシノが植えられ、人気のお花見スポットとなっています。また大和川分水（築留掛かり）は大阪府内で唯一全国疎水百選に選ばれるなど、地域の方たちの川に対する深い愛情を感じることができます。

大阪万博・I R 予定地の夢洲へのアクセス 「南港通り」に起こっている問題

大阪万博やI R会場の人工島「夢洲」へのアクセス道路である住之江区南港通りは、以前から物流業者のトラックが疾走し、日中は大渋滞が起こることも頻繁にある道路です。通行する車は一日1万台以上、大半が大型車で、中には50トン級のトレーラーも走っていますが、車両の重さで道路はひび割れ、マンホールは沈み、車が通行するたびに大きな音をたてます。



万博やI Rの工事が進めばさらなる交通量の増加が予想され、開業の遅れが指摘されています(2019・11・16 日経新聞)。

万博やI Rの工事が進めばさらなる交通量の増加が予想され、開業の遅れが指摘されています



ています(2019・11・16 日経新聞)。

疾走する車の騒音・振動・排気ガスで、沿線住民は「夜も眠れない」、「窓も開けられない」といった問題を抱えていますが、大阪市は半世紀も道路改修を放置しています。

【毎年15名程の死傷者を出す北加賀屋 魔の交差点】

右の表は、大阪市の平成26年度交通白書の交通事故多発交差点での事故発生件数を現していますが、南港通りの北加賀屋交差点は大阪府下で1位2位を争う死亡事故の発生現場となっています。

南港通りの北加賀屋交差点の西側は通学道路で、南西に養護学校もあり、学童や老人の交通事故が頻繁に発生しているのです。また、大阪南港には随所に外国航路を含むフェリーターミナルや物流センターがあり、その数は200か所を超えています。さらにトラックターミナルもできており、住之江区・住吉区・西成区を皮切りに大阪市内の生活道路を、大型車が縦横無尽に走っています。事故が絶えないわけです。



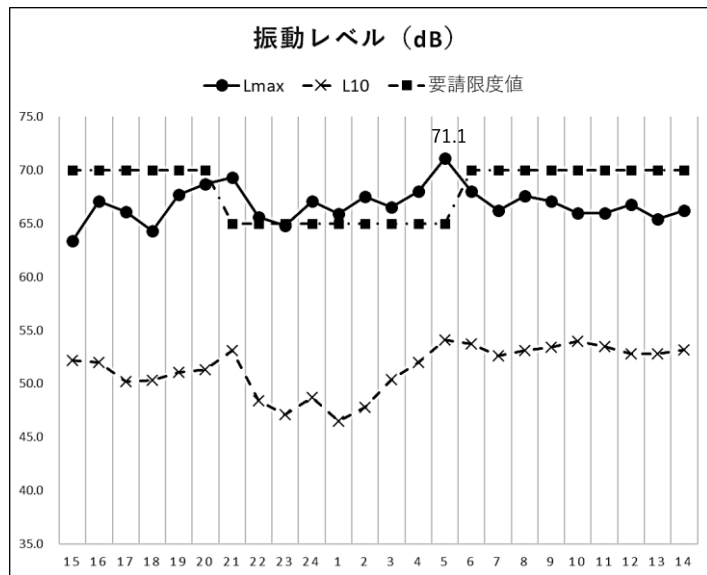
《交通事故多発交差点》

順位	発生件数	交 差 点 名	路 線 名
1	17	東 天 満	国 道 1 号
1	17	桜 橋	国 道 2 号
1	17	阿 波 座 駅 前	大 阪 臨 海 線
4	16	梅 新	国 道 1 号
4	16	西 本 町	筑 港 深 江 線
4	16	北 加 賀 屋	大 阪 臨 海 線
7	14	披 服 団 地 前	国 道 1 7 0 号
8	13	梅 田 新 道	国 道 1 号
8	13	谷 町 4 丁 目	大 阪 和 泉 泉 南 線
8	13	難 波	国 道 2 5 号
8	13	瓜 破	国 道 3 0 9 号
12	12	谷 町 9 丁 目	大 阪 和 泉 泉 南 線
12	12	南 加 賀 屋 4 丁 目	大 阪 臨 海 線
14	11	堂 島 大 橋 北 詰	国 道 2 号
14	11	上 本 町 6 丁 目	赤 川 天 王 寺 線
16	10	東 野 田 町	国 道 1 号
16	10	森 ノ 宮 駅 前	築 港 深 江 線
16	10	西 大 橋	大 阪 伊 丹 線
16	10	四 天 王 寺 前	国 道 2 5 号
16	10	下 味 原	大 阪 枚 岡 奈 良 線
16	10	関 目 5 丁 目	国 道 1 号
16	10	長 居	国 道 4 7 9 号
16	10	平 野 警 察 署	西 国 道 2 5 号
16	10	流 町 1 丁 目	国 道 4 7 9 号

注：件数が10件以上の交差点(付近を含む)の件数を計上した。

【南港通りにおける振動測定】

大阪市環境局に要請し、南港通り北加賀屋5丁目において、振動規制法施行規則に定める道路振動の測定方法に基づき民地と歩道の境界に振動レベル計を設置して、24時間の連続測定を実施してもらった結果、下のグラフに示す通り、ピーク値では21時～5時の夜間の時間帯のほとんどにおいて要請限度を超える振動レベルを計測しました。しかし大阪市は、振動レベルの評価はL10を基本とすることになっているということから、実際には眠っている人が目を覚ますこともある振動レベルを計測しながらも、問題なしと評価しています。



※

[Lmax]：計測時間毎のピーク値。

[L10]：振動レベルの最高値と最低値の側からそれぞれ10%ずつを除いた80%レンジのうちの上端値。振動の予測や評価では通常L10を用いる。

[要請限度値]：振動規制法上超えてはいいけない振動レベル。

震動階級	振動レベル (dB)	人の感覚
3	75～85	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。恐怖感を覚える人もいる。
2	65～75	屋内にいる人の多くが、揺れを感じる。眠っている人の一部が、目を覚ます。
1	55～65	屋内にいる人の一部がわずかな揺れを感じる。
0	55以下	人は揺れを感じない。

【大阪市議会での質疑】

大阪市会の一般決算等特別委員会で、委員の片山議員が一般質問をしてくれました。大阪市建設局との質疑応答概要を以下に記載します。

（質問概要1）

「大阪南港の出入り口ともいべき南港通り（新木津川大橋以东）について大型車はかなり走行しており、沿線の住民から騒音や振動の苦情が出ている。大型車の規制について確認したい。」

（答弁概要1）

「通行できる車両は車両制限令により定められている。制限値を超える車両を通行させる場合は、特殊車両の通行許可を道路管理者に申請し、許可を受けていただく必要があり、道路管理者において技術的審査や通行の可否を判定している。また、道路交通法では大型車の通行規制などがある。ご指摘の南港通り（新木津川大橋以东）については、重さ20トン、高さ4.1メートルまでの大型車が通行可能となっており、それを超える場合は特殊車両の通行許可が必要となる。」

（質問概要2）

「南港通りの一部は制限があり、制限を超える大型車の通行には許可が必要ということだが、実際には許可を受けずに走行している車両があり、そういった大型車が騒音や振動を起きているのではないかとと思われる。そこで、それらの違反者に対しての罰則規定はどうなっているのか。また違反行為に対して何か対策は講じているのか。」

（答弁概要2）

「制限値を超える大型車は道路を劣化させる主要因となっており、特殊車両通行許可を受けずに大型車を通行させることは厳罰化されていて、違反者には100万円以下の罰金が科せられる。本市では適切に

通行していただくべく必要な許可申請を行っていただくよう、国や府、トラック協会などと連携し、広報活動や啓発活動、キャンペーンを行っている。」

（要望）

「大阪港から府下南方向へ向かう大型車は、コスト面から有料道路をあまり利用せず、一般道を市内に入っているのが現状である。南港通りは一定の制限があり、制限を超える大型車は通行許可が必要ということだが、並行する住之江通りや大和川通りは制限が緩和されていて一定の大型車までは許可なく通行できる。制限値を超える大型車については南港通りの新木津川大橋は利用せぬよう、今後、周知啓発に努めてもらいたい。また、大和川のさらに下流に新たな橋梁ができれば、地元住民の負担軽減だけでなく、大阪港の物流機能をさらに強化する。大和川への橋梁整備について検討することをお願いしたい。」

【南港の西側に自動車専用道（無料）の建設が望まれる】

南港通りを大型車が通行するには許可が必要となっており、違反者に対する罰則は定められています。が、実際はその違反者への対策や取り締まりは行われていません。“本来許可が必要であるべき現在通行している大型車は実は違反車であるということが確認できた”というのが現状です。

大阪市会の一般決算等特別委員会で片山議員が要望しているように、南港通りの問題を解決するには南港の西側に有料道路ではない一般道の自動車専用幹線道路を作ることが望めます。市長に陳情に行くなどこれからも声を上げていきたいとします。



南港の西側に
道路を！



（平川 司、平田 学）

物部と木幣と

加藤 昌彦

物ごとに憑りつかれて、そこに執着してしまう、これは人間の性（さが）であるように思われます。それが性愛の対象であれ、ラーメンの味であれ、石であれ、そして恐ろしいことに兵器であれ、何であれ。そのためには、時間も空間も条件も身のほども考えず、恐れを知らず、人生の弔鐘も鳴りかけているというのに、向かって行く。その姿は取りつかれた対象によっては面白いし、悲しいし、恐ろしいことでもあります。私はアイヌ語地名に囚われて 10 年となりました。

物部（モノベ・モノノベ）はご存知のように、古代日本の豪族です。物部は地名にも登場し、全国には 14 府県にあります。高知県香美市に物部川を見つけた時、これはアイヌ語地名かもしれない、と匂いました。物部は「Mo-no-pet：静かな・ものすごく・川」と解せます。物部は日本漢字では解し難いです。角川や平凡社の地名辞典でもその地名の由来の記述はありません。

この物部にいつか行きたいと思いつつ、時間と旅費がなく、チャンスが来るまで我慢しました。昨秋、それが到来し、高知に行く便が出来ました。子どもが念願になって、遠出をするような嬉しさです。自分は本当に 73 歳なのか、と時々、可笑しくなります。

高知の物部は昨年 3 月に NHK の新日本風土記「神々と棲む村」で取り上げられました。その映像では国指定重要無形民俗文化財の「いざなぎ流」という信仰がそこには生きていて、家のそこそこに神様がいて、木幣を捧げて拜んでいました。その神様の数は 500 もあるといわれます。日本のギネスです。いたるところに神がいる、アイヌの信仰とよく似た姿です。人間の生存の根拠をよく知って感謝をせずにはいられない。深い謙虚さゆえだと思います。写真はバス停近くのうどん屋さんを営んでいる、いざなぎ流の神職「太夫（たゆう）」が作った神棚です。

物部の最寄りの JR 土佐山田駅について、バスで物部に向かいました。着いたバス停から、映像で見た式内社（少なくとも 1100 年の歴史をもっている）の小松神社に、歩いて行こうとしました。しかし、神社と反対方向を歩いていると土地の人に言われ、慌てて安全線を踏んで、タクシーに乗りました。徳島に向かう国道から山中に入り、それからでも何十分か走って、神社近く来ました。山道の途中で降り、山の斜面にある階段を降りて行きました。怪談（間違い、階段）373 段。ビルでは 20 数階もあろうかというものです。何の解説もなしに一人で、よく行ったなあと、後で我ながら、恐ろしくもなります。また、熊にでも遭遇したら・・・。

着いた小松神社では、祭りごとが出来る前庭があり、中心部に焚き物をした形跡がありました。神社。よくぞここに、祭祀場が出来たと思われました。周りは川も山頂も何も見えない地勢の分からぬ森のただ中です。この式内社の小さな祠（ほくら）には千木がない。そういう後の形式にこだわらない、ただただ、ここに村人が季節の折り目ごとに集って神様に感謝し、お互いを労い合う場。現代でも久方ぶりに会う面々に、愛好をくずして、苦労多いなかで助け合い分け合って仲良く生きて来た、帰らぬ昔の思い出話に花をさかせている、そういう場と思いました。テレビでも皆が笑い合っている姿を見て神様が喜んでいる、太夫はそう語っていました。

帰途、国道に沿った物部川の河原に降りて、本来の目的の「たいへん静かな川」を味わいました。物部周辺にはアイヌ語地名と考えられる地名が多数あり、また縄文遺跡が多数あります。今回は縄文の神様のおられる原形のような所に参りました。

(世界かんがい遺産) 長瀬川、玉串川について

現在の長瀬川、玉串川は大和川の付け替え（1705 年）によって農業用水路として生まれました。長瀬川（延長約 14 km）は柏原市築留（つきどめ）で大和川から取水し、八尾市、東大阪市を経て大阪市放出（はなてん）で第二寝屋川に合流しています。玉串川（延長約 6.4 km）は八尾市二股で長瀬川から分流し東大阪市玉串元町で第二寝屋川に合流しています。今号では私が撮った写真を解説し、身近な水路が私たちの生活にとって貴重な場所であり大切なものになっていることを報告します。

・長瀬川、玉串川が世界かんがい施設遺産に決定（平成 30 年 8 月 13 日）

1 月 16 日。柏原市上市の水土里ネットつきどめ（築留土地改良区）を訪問し、現在長瀬川、玉串川の維持管理を行っている内容をお聞きしてきました。



大和川の付け替え後、用水井路を管理していたのが築留樋組で明治に入り水利組合として認められ、昭和 27 年築留土地改良区として改組されました。昭和初期の用水は生活排水や工場排水などの悪水によって著しく汚染されていたそうです。その後は、大和川の水質改善や長瀬川をコンクリート水路に整えるなどの工事や地域住民の方々の様々な努力などで「大和川分水築留掛かり」が世界かんがい遺産に登録されるまでになったとのことでした。

【写真築留二番樋】（建造年.明治末期～大正）国の登録有形文化財建造物。築留土地改良区から撮影。



【大和川からの二番取水口】



【大和川からの三番取水口】

大和川からの取水口には鉄製のスクリーン（ごみ止め）があり、これ以外には長瀬川全体で 9 箇所のスクリーンが設置されておりごみ清掃は日常的に実施して当該市の焼却工場へ搬入・処分されるとのことでした。



築留二番樋から北西に約 2 km 歩くと八尾市二股で長瀬川は玉串川の二つに分流しています。【写真右が長瀬川、左が玉串川です】

遊歩道は平成 9 年 7 月から「アクアロードかしわら」として整備が行われました。川には水質浄化のために多くの鯉が泳いでいました。歩いているとごみ袋を持って清掃されている方に会いました。お話を伺うとボランティアでごみ拾いをされているとのことでした。遊歩道は柏原市民の憩いの場にもなっていました。

・玉串川水路改修工事：いきいき水路モデル事業（1月21日大阪府中農部農と緑の総合事務所を訪問）



【写真は八尾市 HP より】

八尾市内を流れる玉串川は、現在大規模な水路改修工事を行っています。そこでその内容についてお話をお聞きしてきました。全体事業費：約9.9億円（負担区分：国50%、府25%、市25%）護岸の老朽化に伴い10年計画で実施しているとのことでした。【令和2年1月撮影、写真左が新しい石積。右が古い石積】前号通信の寝屋川水系公営所の管轄水系全体の河川敷のごみ処理費が年間で約650万円と単純比較は出来ませんが多額の予算措置がなされています。

工事に伴い一部の樹木を伐採する必要もあって一部市民からの苦情なども寄せられているとのことでした。

玉串川には、近鉄河内山本駅から北側2kmと南側3kmの川沿いに約1000本のソメイヨシノが約5kmにわたって桜のトンネルを演出します。この桜は昭和40年頃から周辺住民の方々が植えられたもので、現在も有志の方々によって苗木が植えられており、大阪府内17位の人気の高いお花見スポットとなっています。

・身近な水辺づくり活動（長瀬川）



東大阪市立長瀬北小学校を訪問し、長瀬川の水辺活動のお話を伺いました。写真右の水路にジュズダマが植えられています。中学年の児童が図工の時間に使ったりしたり、この水路に「水土里ネットつきどめ」で準備していただいた船を浮かべて乗せてもらう活動は子どもたちも大喜びで参加しているとのことでした。ここから河内小阪駅までは遊歩道が整備され、桜やつじなどが植えられ、市民の憩いの場所にもなっています。

【写真左が東大阪市立長瀬北小学校】

＊長瀬川水辺環境づくり推進協議会（八尾市・柏原市・東大阪市・水土里ネットつきどめ・大阪府）主催の「長瀬川 川・まち あるき」が実施されています。次回は私も参加したいと思いました。

○ 大和川分水（築留掛かり）は農林水産省が選定した**全国疎水百選**（日本の農業を支えてきた代表的な用水を選定して、用水によりもたらされる“水・土・里”（みどり）を次世代に伝え維持する活動）に大阪府内で唯一選ばれています。大和川の付け替え以降、様々な人々のかかわりによって現在のように市民にとって身近な河川となってきたことが分かりました。全国には地球10周分の水路網があり、河川法の適用を受けない水路にもっと関心を持つことが必要だと思いました。

3つのながせに逢いましょう！

長瀬川水辺環境づくり活動

●長瀬川ってどんなところ？

長瀬川は、大阪府の中河内地域の柏原市、八尾市、東大阪市の3市域をまたがって流れている農業用の水路です。大和川から水を取り込み、第二寝屋川まで流れる間に、周辺の田んぼや畑に水を送り、普段私たちが口にするお米や野菜を作るためには欠かせない大切な役割を持っています。



夏の打ち水の様子



水路や水路周辺の保全活動

●長瀬川水辺環境づくり活動

長瀬川では、地域住民の方々、市民団体、行政、そして長瀬川を管理する私たち土地改良区と一緒に水辺活動を進めています。水生植物の植栽、水路の清掃活動、打ち水等、地域の貴重な農業用水路の長瀬川を、みんなで守る活動に取り組んでいます。



子供たちとの環境学習
(水質調査)



子供たちとの環境学習
(水生植物の観察)

水土里ネットつきどめ

- ・東大阪市内、菱屋橋と櫻橋の間の遊歩道のフェンスで撮影。(長瀬川沿い)
東大阪市内立長瀬北小学校と桜橋小学校は「水土里ネットつきどめ」の協力を得て「長瀬川水辺環境づくり活動」を行っています。



- ・写真は東大阪市内立桜橋小学校の学校名にもなっている櫻橋周辺写真です。桜並木の遊歩道からはカルガモや大きなコイの泳いでいる様子を見ることができます。



スクリーンで大きなごみが流れて行かない工夫や築留土地改良区の皆さんが川に入って清掃されています。

(杉本照夫 記)